

# スポーツビジョン・トレーニングのための 立体映像・テクノロジー

場所：福井大学文京キャンパス 総合研究棟 I 7階 知能基礎演習室 他

日時：令和5年7月29日(土) 13:00~17:50 (集合13:00)

7月30日(日) 9:00~15:40 (集合9:00)

申込締切：令和5年7月16日(日)まで。詳細は裏面をご覧ください。

対象：中学生・高校生(先着20名) 参加費無料

持ち物：筆記用具(必須)、スマートフォン(任意)、飲み物

## 実施内容

毎日の生活で、パソコンやタブレットなどデジタルデバイスに触れる機会が増加しています。近くを見ることが多い文明社会では、目の酷使が心配されており、これに対応するために、立体映像技術を利用したスポーツビジョン・トレーニングを行うためのシステムが開発されています。このシステムは超高齢社会において高齢者を支援することも期待されています。

このプログラムでは、立体映像を認知する人間の知能について学びます。

## スケジュール

※参加者数・実験の都合により、一部スケジュールを変更する場合があります。

### [1日目]

12:40-13:00 受付 (集合場所:文京キャンパス総合研究棟 I 1階ロビー)

13:00-13:10 開講式(あいさつ・オリエンテーション・班分け)

13:10-13:20 科研費と本事業の説明

13:20-13:50 自己紹介(協力者・受講生を含む)

14:00-14:40 講義: 見やすい表示と目の機能

15:00-15:40 演習1: 最新の3D/VR映像構成法とその認知メカニズム

15:50-16:30 演習2: 人間工学の視点に立った国際標準化と企業の競争

16:40-17:10 グループディスカッション1: 発表の構想

17:20-17:50 ショートプレゼンテーション1、ディスカッション、解散

(14:40-15:00 は適宜休憩またはクッキータイム)



## 【2日目】

- 9:00－ 9:10 ガイダンス
- 9:10－ 9:50 演習3: ビジネスモデルの作り方と実際
- 10:10－10:50 実習1: スポーツビジョントレーニングシステムの体験、高齢者をアシストする生体計測技術の新展開
- 11:10－11:50 実習2: スポーツビジョントレーニングシステムの体験、生体情報信号のフィードバックに基づく発達障がい児の学習支援プログラム
- 11:50－12:50 昼食・休憩
- 12:50－13:30 グループディスカッション 2: 発表内容の検討・発表資料の作成
- 13:40－14:20 ショートプレゼンテーション 2、質疑応答、ディスカッション
- 14:40－15:10 ショートプレゼンテーション 3
- 15:10－15:40 講評・修了式(未来博士号授与、記念撮影)、アンケート記入、終了・解散  
(9:50－10:10、14:20－14:40 は適宜休憩またはクッキータイム)

## 注意事項・お願い

- ・実験をするので、動きやすい靴と服装でお越しください。
- ・2日目の昼食については、お弁当と飲み物を用意いたします。  
食べ物アレルギーがある場合は、申込フォームの「実施機関に伝えたいこと」欄に記載をお願いいたします。
- ・参加時のマスク着用は求めません。来場時・再入場時は、新型コロナウイルス感染対策として手指衛生のご協力をお願いします。

## 参加申込方法

日本学術振興会のホームページからお申込みください。

<https://www.jsps.go.jp/hirameki/>

申込締切日: 令和5年7月16日(日)

※ 電話、メールでのお申込は受け付けておりません



(申込サイト)

### 【実施内容の問合せ】

高田 宗樹(工学系部門 知能システム工学分野)

E-mail : [takada@u-fukui.ac.jp](mailto:takada@u-fukui.ac.jp)

### 【その他の問合せ】

福井大学 地域連携推進課 地域連携担当

E-mail : [rqp@ad.u-fukui.ac.jp](mailto:rqp@ad.u-fukui.ac.jp)